

公認心理師受験資格に係る履修科目証明書

年 月 日

上越教育大学長 殿

大学等名 _____
 証明者 [機関長 (学長, 学部長)]
 (職名) _____
 (氏名) _____ 印
 (職印)

下記の者は、所属学部において、公認心理師受験資格に必要な科目を取得済み（取得見込み）であることを下記のとおり、証明いたします。

記

氏 名 _____ 所属学部・学科等 _____
 生年月日 _____ 年 月 日生

| No. | 公認心理師受験資格のために必要な科目名 | 志願者の出身学部での対応科目名 | 志願者の単位取得状況 |
|-----------------------------|---------------------|-----------------|------------|
| ① | 公認心理師の職責 | | |
| ②③ | 関係行政論 | | |
| I. 心理学基礎科目： | | | |
| ②～⑥のうち、3科目以上相当を修めていること | | | |
| ② | 心理学概論 | | |
| ③ | 臨床心理学概論 | | |
| ④ | 心理学研究法 | | |
| ⑤ | 心理学統計法 | | |
| ⑥ | 心理学実験 | | |
| II. 心理学の基本的理論に関する科目： | | | |
| ⑦～⑬のうち、4科目以上相当を修めていること | | | |
| ⑦ | 知覚・認知心理学 | | |
| ⑧ | 学習・言語心理学 | | |
| ⑨ | 感情・人格心理学 | | |
| ⑩ | 神経・生理心理学 | | |
| ⑪ | 社会・集団・家族心理学 | | |
| ⑫ | 発達心理学 | | |
| ⑬ | 障害者・障害児心理学 | | |

| No. | 公認心理師受験資格のために 必要な科目名 | 志願者の出身学部での対応 科目名 | 志願者の単位 取得状況 |
|---|-------------------------|---------------------|----------------|
| III. 心理状態の観察及び分析並びに心理に関する相談、助言、指導その他の援助等についての基本的理論及び実践に関する科目： ⑭、⑮、⑳、㉑のうち、2科目以上相当を修めていること | | | |
| ⑭ | 心理的アセスメント | | |
| ⑮ | 心理学的支援法 | | |
| ⑳ | 心理演習 | | |
| ㉑ | 心理実習 | | |
| IV. 主な職域における心理学に関する科目： ⑳～㉔のうち、2科目以上相当を修めていること（ただし、⑳を心理学関連科目（V）として修める場合、主な職域における心理学に関する科目（IV）とし㉑～㉔から2科目以上相当を修めていること） | | | |
| ⑳ | 健康・医療心理学 | | |
| ㉑ | 福祉心理学 | | |
| ㉒ | 教育・学校心理学 | | |
| ㉓ | 司法・犯罪心理学 | | |
| ㉔ | 産業・組織心理学 | | |
| V. 心理学関連科目： ㉕又は㉖に相当する科目を修めていること（⑳に相当する科目を修めた場合も可） | | | |
| ㉕ | 人体の構造と機能及び疾病 | | |
| ㉖ | 精神疾患とその治療 | | |

- (注1) 本証明書は、上越教育大学大学院学校教育研究科の入学選抜における出願書類等の一つであり、公認心理師法附則第2条第1項第3号の特例により公認心理師受験資格の取得を希望する志願者用の様式です。
- (注2) 出身学部での対応科目名を必ず記載してください。なお、志願者が単位の取得を予定していない科目名に関しては記載する必要はありません。
- (注3) 志願者が該当する対応科目の単位を取得済みである場合には「取得済」、履修中である場合には「履修中」、当該年度内に履修予定である場合には「履修予定」と記載してください。
- (注4) No①と③の科目については、記入不要です。

以上